



指導ポイント&ヒント

第13課 「やくぶん」

- 【指導内容】 ①約分の意味
②約分の仕方

参考：「東書」6年上 24

教科書では「公約数」の概念で約分の仕方を教えているが、本教材では、公約数を習得していなくても約分ができるような扱い方をした。子どもによってはこの課での学習を基にして「公約数」の概念まで指導してもよい。ただし、そのことで逆に混乱をきたす子もいることに注意。

- 【日本語】 ①「～だと思う。」→どれぐらいの大きさだと思いますか。
②「できるだけ～する。」→答えはできるだけ小さい分母にしましょう。
③「約分する。」→次の分数を約分しましょう。

- 【概念図】 1 分母の小さい分数で表わすと大きさが分かりやすいことに気づく。

- $\frac{1}{3}$ と $\frac{6}{18}$ の大きさを着色により比べさせる。
- 同じ大きさであることを確認させ、分母が大きい分数より小さい分数の方が見当がつけやすいことにきづかせる。
- 分母と分子を同じ数で割ると、分母の小さい分数で表わすことができるなどを教える。

- 2 素数（2, 3, 5）で割って約分する。

- 「約分」という言葉を教える。
- 公約数という概念を学習していなくても約分できるように、約分で使うことが多い「2, 3, 5」で何回も割って約分する方法を教える。

- 3 7を含めた素数で割って約分する。

- 2, 3, 5でも分母と分子が割り切れない場合は、7で割ってみることを教える。

- 4 分母分子を同じ数を掛けたり同じ数で割ったりしても大きさが変わらないことの復習

- 計算結果をテープ図で再確認させる。

*この2つのきまりは計算操作上、中学校の数学でも重要なので再度ここで一緒に採りあげた。



13課

Unidade 13

ようごとぶん

Vocabulários e frases

ようご	Vocabulários
だいたい	Mais ou menos, aproximadamente
ぜんぜん	De modo algum, nada
やくぶん	Simplificação
わかりにくい	Difícil de saber, é difícil avaliar
わかりやすい	Fácil de saber, é fácil avaliar
かず	Número
かける	Multiplicar
かわらない	Não muda

ぶん	Frases
だいたい わかります。	Dá para saber aproximadamente. Entendo mais ou menos.
ぜんぜん わかりません。	Não dá para saber de modo algum. Não entendo nada.
おおきさが わかりにくいです。	É difícil ter uma idéia do tamanho. É difícil avaliar o tamanho.
おおきさが わかりやすいです。	É fácil avaliar o tamanho.
おなじ かずを かけても おおきさは かわりません。	Se multiplicarmos pelo mesmo número, o tamanho não muda.

13 やくぶん

1

分母の小さい分数で表わすと大きさが分かりやすいことに気づく。

$$\frac{1}{3}$$

$$\frac{6}{18}$$

どれぐらいの おおきさだと おもいますか。

したの ずに いろを ぬってみましょう。

$$\frac{1}{3}$$

$$\frac{6}{18}$$



$\frac{1}{3}$ は だいたい わかりますが、

$\frac{6}{18}$ は わかりにくいです。

この ふたつの ぶんすうは、おなじ おおきさの ぶんすうです。

ぶんぽが おおきい。 → その ぶんすうが どれぐらいの
おおきさか すぐに わかりません。

だから、こたえは できるだけ ちいさい ぶんぽに しましょう。

こうすると、ちいさくできます。



ぶんぽと ぶんしを 2や3、5などで わります。

2で われますね。

$$\frac{6}{18}$$

$$\div 2$$

$$\frac{3}{9}$$

$$\div 3$$

$$\frac{1}{3}$$

もう われません。

3で われますね。

ぶんぽと ぶんしを おなじ かずで わって ちいさくする
ことを 「やくぶんする」と いいます。やくぶんしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \begin{array}{r} 4 \\ \hline 10 \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \boxed{\div 2} \quad \boxed{\div 2} \end{array}$$



やくぶんしましょう。

$$\textcircled{2} \quad \begin{array}{r} 1 \ 2 \\ \hline 15 \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \boxed{\div 3} \quad \boxed{\div 3} \end{array}$$



2ではわりきれません。
そんなときは、
3でわってみます。

$$\textcircled{3} \quad \begin{array}{r} 1 \ 5 \\ \hline 25 \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \boxed{\div 5} \quad \boxed{\div 5} \end{array}$$



2でも3でも
わりきれません。
そんなときは、
5でわってみます。

$$\textcircled{4} \quad \begin{array}{r} 4 \\ \hline 8 \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \boxed{\div 2} \quad \boxed{\div 2} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \boxed{\div 2} \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \boxed{\div 2} \quad \boxed{\div 2} \end{array}$$

まだ2でわることができますね。

$$\textcircled{5} \quad \begin{array}{r} 1 \ 8 \\ \hline 24 \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \boxed{\div 2} \quad \boxed{\div 2} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \boxed{\div 3} \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \boxed{\div 3} \quad \boxed{\div 3} \end{array}$$

まだ3でわることができますね。

3

7を含めた素数で割って約分する。

つきの ぶんすうを やくぶんしましょう。

$$\begin{array}{r} 15 \\ \hline 20 \end{array}$$

÷ —

÷



2、3、5。
どれでわればよい
でしょうか。

$$\begin{array}{r} 14 \\ \hline 21 \end{array}$$

÷ —

÷



2でも3でも5でも
わりきれません。
そんなときは、
7でわってみます。

$$\begin{array}{r} 21 \\ \hline 28 \end{array}$$

÷ —

÷



2、3、5、7。
どれでわればよい
でしょうか。

$$\begin{array}{r} 25 \\ \hline 45 \end{array}$$

÷ —

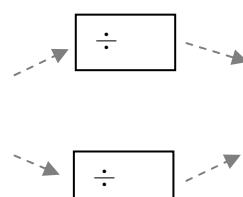
÷

まだわることができますか。

$$\begin{array}{r} 35 \\ \hline 70 \end{array}$$

÷ —

÷



まだわることができますか。

4

分母と分子を同じ数を掛けたり、同じ数で割ったりしても大きさが変わらないことの復習

おぼえていますか。ぶんぽと ぶんしに おなじ かずを
かけても もとの おおきさは かわりません。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{2} \xrightarrow{\times 2} \begin{array}{c} \boxed{\times 2} \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{c} \rule{1cm}{0.4pt} \\ \hline \end{array}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{5} \xrightarrow{\times 3} \begin{array}{c} \boxed{\times 3} \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{c} \rule{1cm}{0.4pt} \rule{1cm}{0.4pt} \rule{1cm}{0.4pt} \\ \hline \end{array}$$

おなじように、ぶんぽと ぶんしを おなじ かずで
わっても もとの おおきさは かわりません。

$$\textcircled{3} \quad \frac{6}{9} \xrightarrow{\div 3} \begin{array}{c} \boxed{\div 3} \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{c} \rule{1cm}{0.4pt} \rule{1cm}{0.4pt} \\ \hline \end{array}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{10}{12} \xrightarrow{\div 2} \begin{array}{c} \boxed{\div 2} \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{c} \rule{1cm}{0.4pt} \rule{1cm}{0.4pt} \rule{1cm}{0.4pt} \rule{1cm}{0.4pt} \\ \hline \end{array}$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{10}{15} \xrightarrow{\div 5} \begin{array}{c} \boxed{\div 5} \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{c} \rule{1cm}{0.4pt} \rule{1cm}{0.4pt} \rule{1cm}{0.4pt} \rule{1cm}{0.4pt} \\ \hline \end{array}$$